

九品仏自治会だより

<http://setagaya-chousouren.org/> トップ→町会・自治会一覧

発行者 九品仏自治会
会長 横山 昭夫
奥沢 8-7-4 (3701-7558)
発行日 2013.4.20. VOL.170

九品仏小学校避難所運営会議を立ち上げ14ヶ月経って

『休日・夜間など区や学校の職員が居ない時に大震災が起き、地元の人間だけで避難所を開設し運営しなくてはならなくなった場合』を想定して、昨年の2月地元の有志で「九品仏小学校避難所運営会議」を立ち上げてから14ヶ月経ちました。

その間、数多くの会議を重ね、現場や備蓄品を確認したり、役所の防災担当に説明を受けたりして学習してきた結果、色々大事な事が分かってきました。

裏面に列挙しますので、ご覧ください。

これからも会議を重ね、鋭意問題点を解決してゆき、大震災時には清々粛々と避難所を開設運営できるシステムを築き上げたいと考えております。

皆様のご協力をお願いいたします。

会長 横山昭夫

カレンダー

4月

- 23(火) 回覧セット
- 23(火) 組織部会
- 26(金) 玉川地域町会総連合会
- 26(金) 九品仏小避難所ワーキング会議
- 26(金) 九品仏地区街づくりの会

5月

- 1(水) 九品仏地区身近なまちづくり推進協議会総会
- 6(月) 九小古紙回収日
- 7(火) 臨時回覧セット
- 7(火) 定例打合せ会
- 14(火) ふれあい会
- 14(火) 定例理事会
- 16(水) 九品仏地区社協総会
- 21(火) 回覧セット
- 28(火) 防災部会
- 30(木) ゴミゼロデー

5月は赤十字運動月間です

日赤協力員またはお当番が伺いますので
寄付にご協力お願い申し上げます。

寄付・寄付金額はご自由です

自治会費納入のお願い

新年度を迎え、自治会費の納入をお願いします。
(5月～7月)
お当番が集金しますが、集金と同時に**75歳以上の方の把握**を行います。(敬老祝い配布・災害対策の基礎データとして使用いたします)

今年75才になるのは 昭和13年生まれの方です

同居ご家族に該当者がおいでの場合は、お当番を通じてお知らせください。また転居、ご逝去などのお知らせもお寄せください。

5月のふれあい会 「おでかけランチ」

こん ばち
渋谷 和食処「権 八」

大きく変わった渋谷駅の探索も如何ですか？

集合時間 5月14日(火)午前11時
集合場所 九品仏地区会館前(交番前)

参加費 1,800円
申込締切 5月7日(火)
申込み先 090-8891-7482(氷見)
※参加希望の方は、必ずお申し込み下さい。

回
覧

表紙「巻頭文」より続く

九品仏小学校避難所運営会議を通して気付かされたこと

- 1 避難所は大震災で壊れたり燃えたりして家に住めなくなった人々がやむを得ず行く所であって、電気が来ない、水が出ない、便所が使えない、と言っていくところではありません。
避難所だからと言って、非常用電源装置が整備されていて明々と電灯がつくわけではありません。
災害時に飲料水が蓄えられているわけでもありません。仮設便所の場所は正門横の駐車場です。
寝泊りの所から遠いし、夜は暗いし、怖いです。
- 2 何年も役所の指導で避難所訓練をしてきましたが、本気になってそのつもりで訓練しないと何の役にも立ちません。指導なしに自分たちでやってみたところ、発電機が動かなかったり煮炊きのガスバーナーが着火しなかったりしました。
- 3 『緊急を要す』と言われている割には、行政や立法がのんびりしていて不明な点が多いです。
九品仏小学校は災害時の医療拠点になっていますが、テントを張らない場合、治療室や控室をどこにするのか、まだ決まっていません。避難所運営に携わる人々の身分の保証や権限も曖昧です。
混乱期の1,2日ならともかく、ずっとであれば地元で商売をしている人たちにとって重要な事項です。
他にも色々ありますが以上が大きな気付きです。

九品仏小学校避難所運営会議だより

2013年3月27日(水)

7回目の避難所運営会議が開催されました。

今回のテーマは「バーナーでお湯を沸かす」です。
防災訓練の時は、防災担当の方にセッティングをしてもらっているのですが、倉庫の鍵を開けるところからやってみました。



設置場所と手順に注意!
違っていると着火しない
こともある。

- ・灯油を入れる赤い缶に手順が詳しく書いてあるので、よく読んでください。今回は、道具箱の中にも手順の説明書を入れて置くことにしました。



*バーナーの皿部分が低くなるように、機械部分を高くすることや、寒くてお皿が冷えていると着火に時間がかかることを知りました。



*バーナーと釜戸を設置するときは5m四方に空間を確保する事が必要だそうです。

*今回は設置場所が悪かったせいか、着火に1時間かかりました。
(灯油缶からの管の空気抜・空気穴の調節も重要です。)

使い終わったバーナーは機械部分を持ち上げて中の灯油を空だきして、管の中を空にする。
などの後片付けも自分たちでやってみました。

今までの活動

- 第1回 「防災訓練で何をやってみたいか話し合う」
- 第2回 「倉庫・仮設トイレ・体育館などの見学」
- 第3回 「本部などの確認と自治会倉庫の見学」
- 第4回 「開放区の見学・体育館でゴザを敷く・発電機で照明をつけてみる」
- 第5回 「開放区教室の入り口に表示シール貼る・倉庫の段ボール表示を見やすくする」
- 第6回 「避難所運営マニュアルの検討と世田谷区の方針・対応を聞く」

*「出られる人が出られる時に」という思いで回を重ねて、色々な人の疑問と改善がつながっているように思います。 以上